

令和8年度 高校2年 理系進学コース シラバス

□科目	情報 I			
□授業時数	2時間/週			
□教材	最新情報 I (実教出版), 最新情報 I 学習ノート (実教出版), スタディサプリ(該当項目参照)			
□学習到達目標	情報に関する科学的な見方・考え方を身に付ける。情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養うことができるようにする。			
□成績評価基準	提出物、実習、定期テストなどで総合的に評価する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	○ガイダンス ○情報社会 ○情報社会の法規と権利	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機材の基本的操作 ・PowerPointを使った自己紹介 ・情報やメディアの特性 ・情報モラル ・知的財産権 ・情報の利用と公開 ・個人情報の保護と管理 	
	5	○情報社会が築く新しい社会 ○メディアとコミュニケーション ○情報デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の中の情報システム ・メディアの発達・特性 ・コミュニケーション ・社会の中の情報デザイン ・wordを使った文書表現(実習) 	
	6	○情報システムの構成 ○情報のデジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの構成と動作 ・ソフトウェアとインタフェース ・アナログとデジタル ・2進数と情報量 ・演算の仕組み ・数値と文字の表現 ・音・画像・動画の表現 	
	7			ノート・課題提出 定期テスト①
	9	○情報通信ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの構成 ・情報通信の取り決め ・Webページとメールのしくみ ・転送速度とデータ圧縮 	

令和8年度 高校2年 理系進学コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	○情報セキュリティ ○アルゴリズムとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脅威に対する安全対策 ・ 情報セキュリティの確保 ・ 安全のための情報技術 ・ プログラミングの方法（理論） 	
	11	○プログラミングの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミングの方法(実習) ・ 関数を使用したプログラム 	
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・ 探索と整列のプログラム 	定期テスト②
	1	○データの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ データの収集と管理 ・ データ分析と表計算(実習) ・ データの可視化と分析 ・ データベースとは 	
	2	○モデル化とシミュレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ モデルの分類 ・ モデル化のの手順と手法 ・ モデル化とシミュレーションによる問題解決 	ノート・課題提出 定期テスト③
	3			